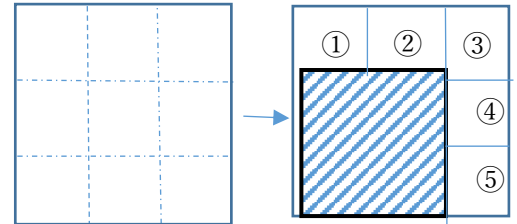


図①



図②

### エピソード

色折り紙を使って紙飛行機をつくって遊んでいたA児が「大きい紙飛行機つくってみたい」と保育者に伝えました。保育者が四角い紙を4つ折り(図①)にして「1枚で4つのお部屋ができるね」とA児に説明すると、A児は少し考えて、「じゃあ、この四角のお部屋を4つつくると、大きい折り紙が出来るってことか!」と、折り紙を1枚持って、嬉しそうに伝えました。B児がセロテープを用意して、A児とB児、一緒に紙を貼り合わせようとしていました。A児、「もう少しこっちに合わせよう!」B児「でもそうしたらここに隙間ができちゃう!」と困っていると、その様子を見ていたC児が、「Cが押さえとくわ」と言ったことで、3人で大きい折り紙をつくることができました。A児「もっと大きい折り紙にしたい。お部屋何個つくればいい?」と保育者に言いました。再び保育者が折り紙を折って(図②)見せると、「あ!じゃああと5枚ここに貼ればいいのか!」と言い、3人で1枚ずつ慎重に貼り合わせ、大きい折り紙ができました。完成した時、ずっと側で見ていたD児が「すごい!」と呟きました。その一言に、A、B、C児の3人は顔を見合わせて満面の笑みを浮かべていました。



### 保育者の思い

○試してみたいと思う気持ちを大切にしながら、身近なものをつかってつくるには、どうすればいいのかを考えてほしい!  
⇒方法をすべて伝えてしまうのではなく、ヒントを伝え、自分たちで考えられるようにしました。

○友達同士で考えながら、共通の目的に向かって一緒に取り組んでほしい!  
⇒一人ではできないことも、友達がいればできることがあります。友達の大切さ、一緒にすることの面白さを感じてほしいと思っています。

### 子どもの育ちや学び

○遊びを通して、数量や図形に興味をもっています。  
→保育者が最初に説明した四つ折り(図①)を“折り紙1枚を4枚組み合わせることだ”と理解したA児。遊びの中で図形や数字に触れる姿が見られました。

○友達と協力して一緒に遊びを進めていく姿が見られました。

→友達と共通の目的を持って遊びに取り組む姿が見られていました。友達同士で考えを出し合いながら、1つのものをつくりあげる様子に育ちが見られました!

### 家庭だったら・・・

子どもがやってみようと思っていることを聞いて、少しヒントを伝えると、面白いアイデアを思いつき、自分なりに試してみる姿が見られるかもしれません!